

平成 30 年度 みんなで地域を考える会 【新治中部地区連合自治会】

平成 30 年 7 月 12 日 (木) 19:00~20:45

場所：中山町自治会館

参加者：75 名 (うち行政関係者 21 名)

【テーマ】

次世代につながるまちづくり

※地区別計画推進委員会との合同開催

基調提起 相原連合自治会長

子どもたちと地域との関わりはより活発に行われてよいと思う。そして子どもたちに新治中部にもっと興味や愛着を持ってほしい。それが将来の新治中部の活力につながると思っている。

地域による子どもたちの「見守り活動」は継続して行っているが、「居場所づくり」も進めていくことで、地域や大人が子どもを育てるまち、新治中部の魅力につながるのではないかと。ぜひ色々な意見を出し合ってもらいたい。



1グループ (上山町)

今までに取り組んだ事

①自治会【各種の行事】、②地域【パトロールでの声かけ・スクールガード】、③学校・行政【子どもと施設との交流】、④個人【地域での声かけ】

これから取り組んでいきたいこと

①危険箇所(犯罪があった、見通し悪いなど)のハザードマップを作って地域で共有する。②今日の様な会合に子どもが参加し、挨拶から一歩踏み込んで顔見知りになる。③学校やPTAではポスターや会報などで挨拶活動を広める支援をしてもらう。



2グループ (寺山町)

今までに取り組んだ事

①各種の行事(夏祭り(神輿)、そうめん流し、書初めなど)、②地域の活動(境内の清掃活動、学園隊の見守り、町内パトロールなど)。

これから取り組んでいきたいこと

現在多く住んでいる40代が高齢化した時、サポートするのは今の中高生なので、彼らが地域に参加する取組を。①中高生が参加して防災に強いまちづくりをする、②小中学生のスポーツ活動を活発にする、③中高生への自治会からのPR(祭りへの参加など)を積極的にする、④防犯カメラの設置を増やす、など。



3グループ (中山町①)

今までに取り組んだ事

①連合【花いっぱい運動】、②地域と学校【キッズファーム、郷土資料館の昔遊び、防犯教室】、③地域行事【サマーキャンプ、盆踊りの太鼓】など。

これから取り組んでいきたいこと

- ①自ら挨拶をする、地域を愛するなど、大人・保護者がまず取り組む。
- ②囲碁や将棋、料理づくりなど、地域のイベントに子どもを参加させ、そこでの交流を地域での挨拶につなげていく。
- ③地域の為に活動する「地域活動クラブ」を学校に作って欲しい。
- ④防災訓練に小中学生が参加するように、保護者は配慮を。
- ⑤わんわんパトロールは学校下校時に実施する。



4グループ (中山町②)

今までに取り組んだ事

基本的に3グループと同じ。他には車いす体験、夜間パトロール、「ふれあいの日」での交流、赤ちゃん訪問など。

これから取り組んでいきたいこと

- ①【多世代交流】中山町まつりでの花かごの伝統継承、オレンジカフェの子どもの参加、子どもたちと合同で朝の清掃活動など。
- ②【交流の場づくり】ハイキングの実施など。
- ③【子どもが活動できる場】地区によっては子どもの遊び場が少ないため、充実を。



5グループ (台村・森の台&3集合住宅)

今までに取り組んだ事

- ①通学の見守り、②花いっぱい運動、③サロンの実施④夏祭りなど。

これから取り組んでいきたいこと

- ①挨拶と防犯意識との融合(挨拶はする&見知らぬ人にはついていかない)
- ②既存の様々な活動の周知。
- ③子どもたちを外に出す仕掛け(イベント)
- ④イベントの担い手不足を複数自治会の合同開催で解消するなど。

子どもは故郷を選べない。だからこそ子どもにとって楽しい故郷とするのが親世代の務めだと思う。



アンケートの意見

- ・参加者皆様の熱い想いを感じました。
- ・グループワークだったので、意見交換しやすかったです。
- ・今日話し合いをいかに実践に結びつけるかが重要と考えます。地域に帰り考え、推進できることから取り組んでいきたいと思います。
- ・取り組んだ事は共通した内容でもある為、サンプリングして書き出しておき、これから取り組んでいきたい事を話し合う時間を長くできるかと思っています。

当日の会場の様子



発言内容は紙面の都合上、趣旨を踏まえて一部編集を行っています。